

西日本旅客鉄道株式会社
2026年1月30日

大阪駅・新大阪駅に新タイプの顔認証改札機を導入 “実証モニターの募集も継続！”

西日本旅客鉄道株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：倉坂昇治）は、大阪駅（うめきたエリア）を「JR 西日本技術ビジョン」の具体化に挑戦する未来駅と位置づけ、イノベーションの実験場『JR WEST LABO』の中心として、これまでにない新しい体験をお客様に提供してまいりましたが、この度、新タイプの「顔認証改札機」を大阪駅・新大阪駅に導入します。今回の顔認証改札機は、株式会社JR西日本テクシア（本社：尼崎市、代表取締役社長：有田泰弘）と連携して、設計・開発を進めてきたもので、さらなる利便性向上と快適な移動体験の実現にチャレンジします。

これまでと同様に実証実験としてのモニター募集のお知らせをいたしますので、ぜひモニターにご応募ください。

JR 西日本グループでは、これらの取り組みを通じて、シームレスで便利な移動を提供し、「駅ビジョン」に掲げるイノベーションやお客様サービスの変革を進めてまいります。

※駅ビジョン https://www.westjr.co.jp/press/article/items/240904_00_press_Ekivision_1.pdf
※JR 西日本技術ビジョン <https://www.westjr.co.jp/company/action/technology/vision/>

1. 顔認証改札機

(1) これまでの経緯と概要

顔をキーとする新たな「チケットレス認証手法」を検証し、次世代のシームレスな移動サービスの構築に向けた挑戦と位置づけ、2023年3月より、うめきたエリア（うめきた地下口↔新大阪東口）における顔認証改札の実証運用を行ってきました。

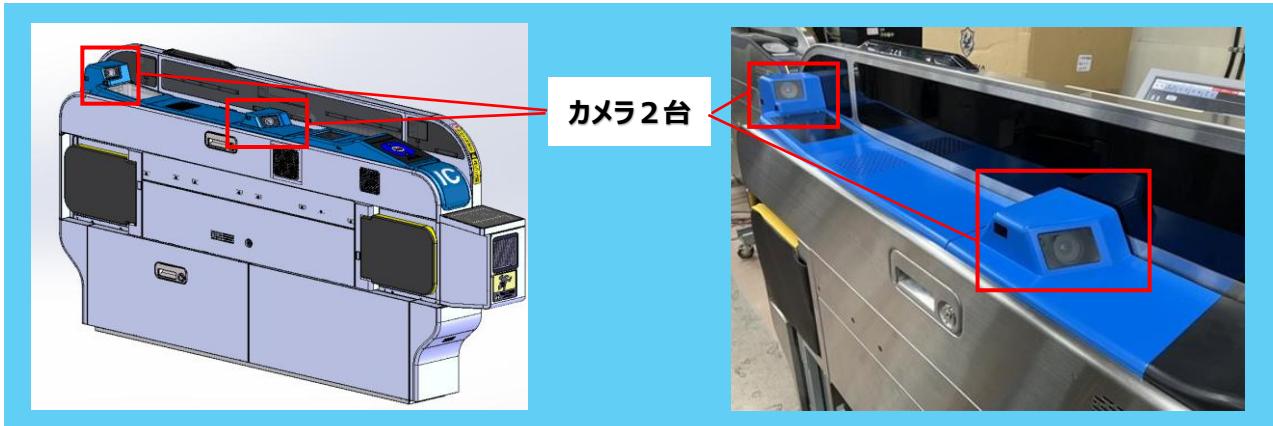
特に大阪駅（うめきた地下口）設置の顔認証改札機は、万博を見据えた改札通過時のワクワク感の演出を創出するとともに、近未来を感じさせる革新的なデザインとし、ゲートを設けず、同時入出場が可能なウォークスルー型改札機にチャレンジしました。



(2) 今回の新たな顔認証改札機

- ・標準型改札機（IC専用タイプ）に顔認証機能を増設しました。
- 従来から使用されている改札機の改造により顔認証システムの導入を実現することで、将来的な他駅への展開性を考慮した構成としました。
- ・顔認証カメラを増設しました。
- 進行方向縦列にカメラを2台配置することで、認証精度の向上を図ります。
- ・顔認証で通過できる改札機を増設しました。
- 大阪駅は、従来のうめきた地下口改札に加え、連絡橋口改札に新設します。

※これまでご利用いただいている顔認証改札機（うめきた地下口改札と新大阪東改札）は撤去いたします。



2. 実証実験及び設置場所等

(1) 実証実験の内容

検証内容	次世代のシームレスな移動サービスの構築に向け、顔をキーとする認証技術とIC乗車券を併設した「新たな標準改札機」のご利用状況を把握する。（特にラッシュ時の動向）
対象者	大阪～新大阪駅間を含む「ICOCA定期券」をお持ちでモニター登録をされた方
対象区間	大阪駅～新大阪駅
検証期間	2026年3月2日（月）より当面の間を予定
モニタ募集期間	2026年3月2日（月）より募集の受け付け開始
ご利用までの流れ	<p>① スマートフォン専用サイトから、ICOCA定期券の情報と顔情報を登録する。 ※専用HP ■別紙1参照 https://jrwest-face-authentication-poc.dpost-k.jp/User/PreInput/index.php ※スマートフォン以外の端末では登録できません。 専用HP QRコード ► </p> <p>※JR西日本アプリ「WESTER」からも登録が可能です。</p> <p>② 顔情報とICOCA定期券のIDが紐づき、顔データで改札機をシームレスにご利用可能となる。</p>
設置場所	大阪駅（うめきた地下口・連絡橋口）、新大阪駅（東口）※詳細は別紙2参照
ご利用上の留意点	<p>※2026年2月2日～3月1日の期間は、工事・準備期間となるため、顔情報登録・顔認証によるご利用はできません。</p> <p>※顔認証での改札通行時、できる限り進行方向正面を向いての通行にご協力ください。</p> <p>※大阪駅と新大阪駅間の顔認証に限っての入出場が可能です。（顔認証とICの併用は不可）</p>
付記	<p>※これまで登録済みの方もそのまま継続してご利用になれます。</p> <p>※「個人情報及びデータの取り扱い」については別紙3をご参照ください。</p>

3. 今後について

この度の新たな顔認証改札機は、一般的な改札機で顔認証による通過を実現することが可能になり、改札機の台数を減らすことなく、IC・顔認証の両サービスを普段お使いの改札機でご利用いただけます。今後については、今回のご利用状況を踏まえて、他の改札口や駅への展開を検討するとともに、さらなる生体認証によるシームレスな移動にチャレンジしてまいります。

今回ご案内の取り組みは、SDGs の 17 のゴールのうち、特に 7・9・11 番に貢献するものと考えています。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

JR西日本グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



(別紙1)

○ 「顔認証改札機」実証実験 モニター応募方法

スマートフォンより、専用 HP へアクセスいただけますと、応募いただけます。

なお、JR西日本が提供している、移動生活ナビアプリ「WESTER」からも登録が可能です。「WESTER」は以下のQRコードよりダウンロードしてご利用頂けます。

[App Store](#)



Google Play



※Apple、Apple のロゴは、米国およびその他の国で登録された Apple Inc.の商標です。

App Store は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. のサービスマークです。

※Google Play および Google Play ロゴは、

Google LLC の商標です。

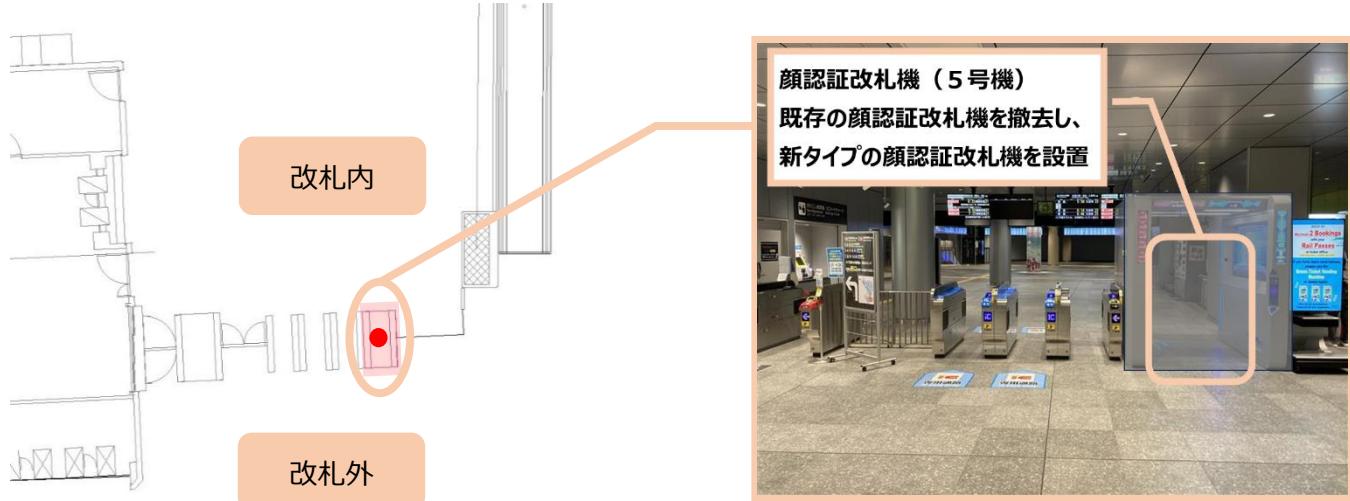


(別紙2)

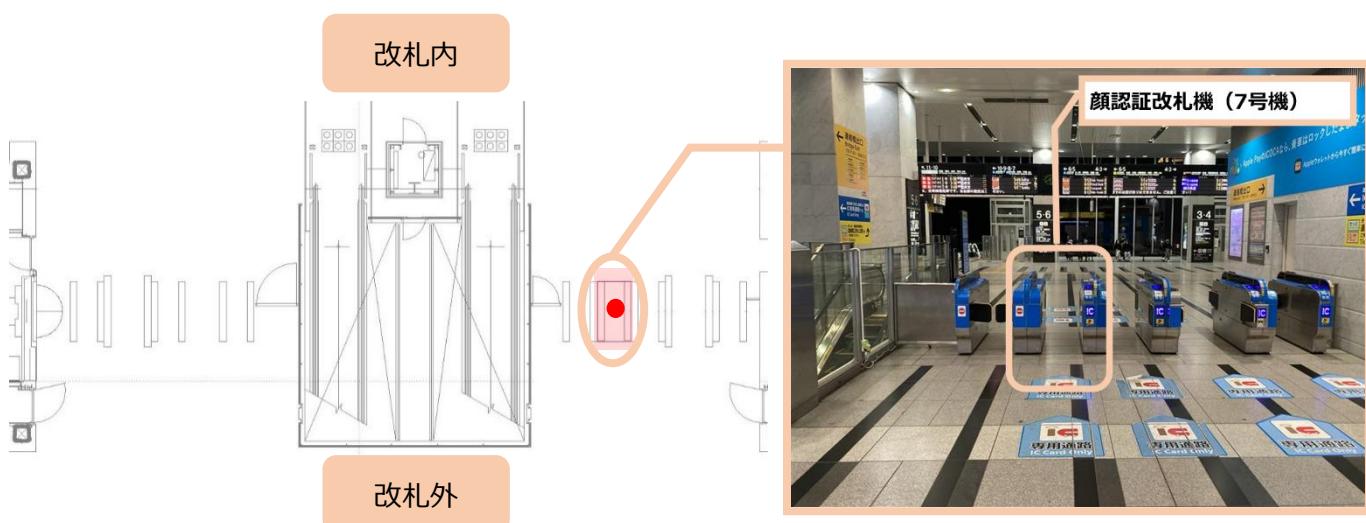
○顔認証用カメラの設置箇所および顔認証範囲

- ・対象改札機の入場側・出場側の双方にカメラを設置し、同改札機を通過する画像を常時撮影します。
- ・以下の赤色で示す範囲内では、撮影した画像から顔の情報を抽出し顔認証を行います。
(顔の特徴点データを算出し、顔認証用サーバに登録されている特徴点データと照合します)
- ※顔認証範囲外では顔認証は行いません。(顔認証を避ける場合は、別の改札機等をご利用ください)

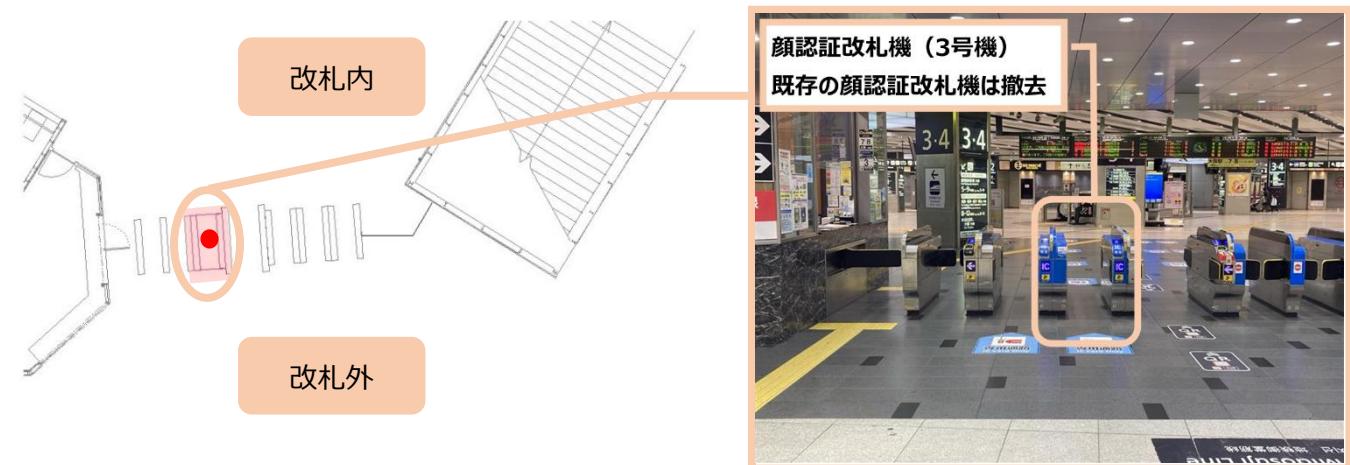
■大阪駅（うめきた地下口）改札機 5号機



■大阪駅（連絡橋口）改札機 7号機



■新大阪駅（東口）改札機 3号機



(別紙3)

○個人情報およびデータの取扱い

- ・モニター登録時に提供いただいた個人情報は、外部に接続しない専用ネットワーク上にて管理し、本実証実験以外の目的には使用しません。
- ・取得した個人情報は、「JR 西日本のプライバシーポリシー」、「顔認証改札実証実験に関する規約」及び「個人情報の取扱いに関する同意書」に基づき、厳正に管理します。
- ・検証用データについては、国内の協力会社に分析や評価を委託する場合がありますが、契約に基づき、個人情報の取扱いは当社と同様厳正に管理し、目的外使用を行いません。
- ・本実験では、改札機本体に付属した顔認証用カメラにより顔を検知、認識した時点で、特徴点データに変換し、事前にご登録いただいた顔画像の特徴点データとの照合を行います。顔認証用カメラにより取得した顔画像や特徴点データは、認証後、即時削除します。
- ・顔認証用カメラは、改札通過者の有無にかかわらず常に稼働していますが、録画はしていません。

JR 西日本のプライバシーポリシー：<https://www.westjr.co.jp/guide/privacy.html>